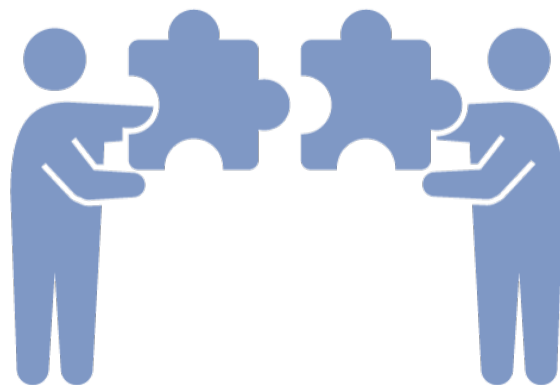


ろう者と聴者による多様性ワークショップ 言語に投影される異文化を通して



企画・運営：平山仁美（慶應義塾大学商学部専任講師）

2024年3月16日（土）13時30分～16時30分

慶應義塾大学日吉キャンパス 来往舎1階 シンポジウムスペース

無料（事前申込制） 日本手話—日本語通訳あり

異なる言語を使う人とのコミュニケーションで、文化の違いから **モヤモヤ** したことはありませんか？このワークショップでは、日本手話を使うろう者と日本語を使う聴者がお互いに感じている **「なんで？」** に対する答えを一緒に考え **モヤモヤ** を少なくするために何ができるか、グループで話し合いながら考えます。見学者が参加できる質問コーナーもあります。

◆グループメンバー（五十音順・敬称略）

後藤美幸（学校法人明晴学園教諭）・澤田利江（NPO デフ Net.かごしま）・
澤村和哉（学校法人明晴学園教諭）・富田裕（ライプツィヒ大学大学院博士課程）・
平田未季（北海道大学准教授）・福田建（東京大学大学院修士課程）

※事前申込（定員に達し次第締め切ります）

右のQRコードのフォームから申し込みができます



後援：日本言語学会「言語の多様性に関する啓蒙・教育プロジェクト助成」・慶應義塾大学教養研究センター・慶應義塾大学 松岡和美研究室

問い合わせ先：DH.Diversityworkshop@gmail.com